営業のご報告
（ミニディスクロージャー誌）

2012.3.平成23年4月1日～平成24年3月31日

池田泉州ホールディングス

池田泉州銀行

SIHD

CONTENTS

就任ご挨拶 …… 2

池田泉州銀行は
「地域からのご支持No.1」を目指します …… 3

池田泉州銀行の経営戦略 …… 5

アジア・チャイナ・ビジネスの
サポート力を強化 …… 7

地域の接続的発展を目指して …… 7

業績ハイライト

● 池田泉州ホールディングス …… 8

● 池田泉州銀行 ……11

トピックス ……17

池田泉州銀行 店舗のご案内 ……19

株式会社 池田泉州ホールディングス

（平成24年3月31日現在）

設立日	平成21年10月1日
所在地	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
資本金	723億円
事業の内容	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに付帯関連する一切の事業
従業員数	122名
上場取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所

■役員（平成24年6月28日現在）

代表取締役社長 藤田博久
代表取締役会長 片岡和行
代表取締役 福地直哉
代表取締役 青柳茂
取締役 西隆史
取締役 久保田洋
取締役 田原彰
取締役 鵜川淳
取締役 齊藤昌宏
取締役 南地伸昭
取締役(社外) 長岡孝（三菱東京UFJ銀行 副頭取）
取締役(社外) 平松一夫（関西学院大学 商学部教授 学校法人 関西学院理事）
監査役(常勤) 昌尾一弘
監査役(常勤) 辻太保
監査役(社外) 今中利昭
監査役(社外) 佐々木敏昭

株式会社 池田泉州銀行

（平成24年3月31日現在）

設立日	昭和26年9月1日
所在地	大阪府大阪市北区茶屋町18番14号
資本金	507億円
預金	4兆4,077億円
貸出金	3兆5,274億円
店舗数	141カ店
従業員数	2,799名

■役員（平成24年6月28日現在）

代表取締役頭取 藤田博久
代表取締役会長 片岡和行
代表取締役専務 福地直哉
代表取締役専務 青柳茂
常務取締役 西隆史
常務取締役 久保田洋
常務取締役 田原彰
取締役 鵜川淳
取締役 齊藤昌宏
取締役 南地伸昭
取締役(社外) 長岡孝（三菱東京UFJ銀行 副頭取）
取締役(社外) 平松一夫（関西学院大学 商学部教授 学校法人 関西学院理事）
監査役(常勤) 椙田博信
監査役(常勤) 上木昌憲
監査役(社外) 大橋太朗
監査役(社外) 吉田二郎

就任ご挨拶

平素は池田泉州銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
このたび、池田泉州ホールディングス社長および池田泉州銀行頭取に就任いたしました。

当行はこれまで、関西を代表する地方銀行として、
何よりも『地域のため、地域の皆さまのお役に立ちたい』との想いのもと、
独自の「成長戦略」や「提携ネットワークの構築」等を進めてまいりました。

こうした「地域第一主義」と「お客さま第一主義」をしっかりと受け継ぎ、
スピードを上げて成果につなげてまいります。
とりわけ、「アジアチャイナ」・「先進テクノ」・「プライベートバンキング」の
三本部を中心に、お客さまへの「提案力」を更に強化し、
これまで以上に、地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。

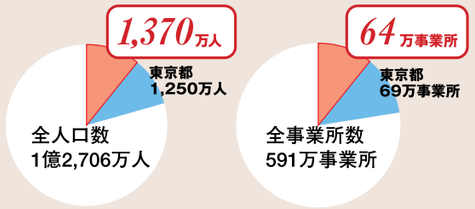
“親切で新しい”
この私どもの「創業のこころ」を大切に、
「地域の皆さまからのご支持No.1」のご評価をいただけますよう、
全力で取り組んでまいります。

今後とも、変わらぬご愛顧とご支援を賜りますよう、
よろしくお願い申し上げます。

平成24年 6月

池田泉州ホールディングス 取締役社長
池田泉州銀行 取締役頭取 藤田博久

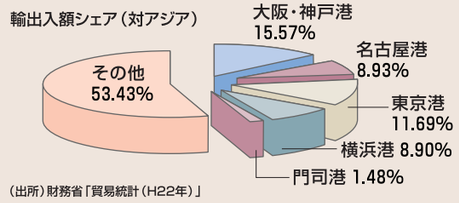
池田泉州銀行は、全国有数の恵まれたマーケットで、「地域からのご支持No.1」を目指します。



［東京都に匹敵する人口と事業所が高密度に存在］

（出所）総務省「住民基本台帳人口要覧（H20年）」
（出所）総務省「事業所・企業統計調査（H18年）」

阪神港、3つの空港を有し、アジア貿易では国内No.1



（出所）財務省「貿易統計（H22年）」

当行の営業エリアは、高度な交通ネットワークと4つの政令指定都市を有し、東京都に匹敵する人口と事業所、そして、アジア・チャイナゲートである阪神港と3つの空港を有した全国有数の恵まれたマーケットです。しかも、従来からのバランスのとれた産業構造に加えて、梅田北ヤードや近鉄阿倍野ターミナルビル等、大規模プロジェクトが進行中であり、今後ますます成長が見込まれる極めて高いポテンシャル、いわば「地域力」を有しております。

こうした中で、池田泉州銀行は、当行ならではの特徴を活かし、「3つの勝ち残り戦略」と、「3つの独自戦略」によって、「新しい地銀モデル」を創造し、「地域からのご支持No.1」のご評価をいただき、日本を代表する地方銀行を目指してまいります。

池田泉州銀行の特徴

地方銀行

地域第一主義

「地域のため、地域の皆さまのお役に立つ」ことを目指します。

独立系地銀

最適な提案力

独立系のブランド力を高めることで「地域最優先」を実現します。

池田泉州銀行

都市型地銀

競合との差異化

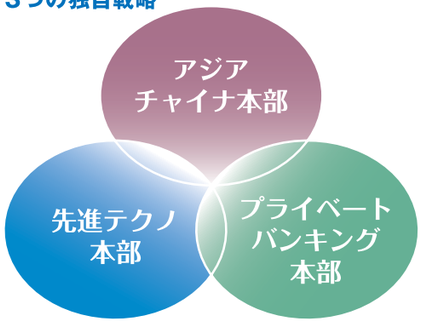
より特徴的で優位性のあるサービスを提供し、競合に打ち勝つ「提案力」を強化します。

3つの勝ち残り戦略

【池田泉州銀行だから出来ること】

① 効率化の徹底 ＋ ② アライアンスの推進

③ 3つの独自戦略



【池田泉州銀行しか出来ないこと】

3つの独自戦略

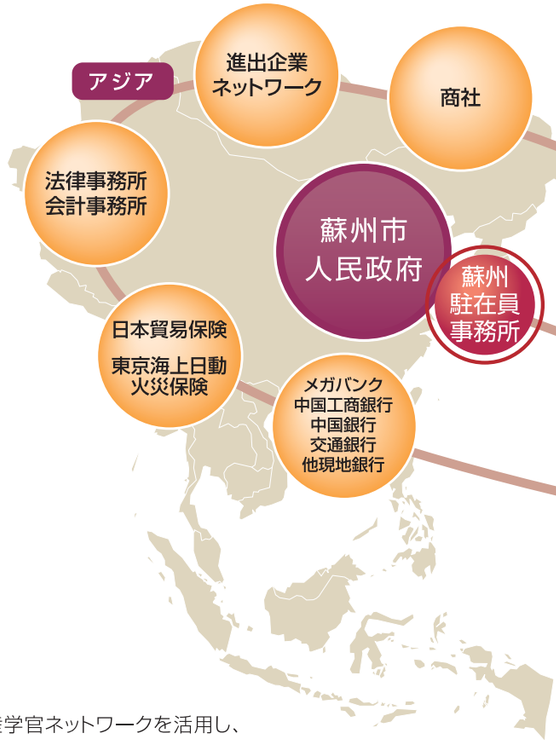
① アジアチャイナ本部

地の利を活かした“アジア・チャイナビジネス”の強化

関西ベイエリア、阪神港、そして3つの空港を擁する地の利を活かした「アジア・チャイナゲート」としての役割を強化するために、地方銀行唯一の蘇州駐在員事務所をはじめ、親密取引先等とのネットワークを活用し、アジア・チャイナビジネスへの対応力・サポート力を大幅に強化してまいります。

新規海外進出・取引を積極支援

- 情報提供、企業・政府とのマッチング
- 海外視察サポート
- 海外ビジネスに係る各種提案
- 独立系の強みを活かした独自のネットワークの更なる拡充
- 営業店における提案力
- 人材育成



② 先進テクノ本部

「産学官連携推進」と「先進テクノ支援」

これまでに培ってきた、関西主要大学・公的機関等との緊密な産学官ネットワークを活用し、次世代の産業や技術への支援を行うとともに、多機能ICキャッシュカードのような、先進テクノロジーによる便利で新しい商品・サービスの提供を積極的に進めてまいります。

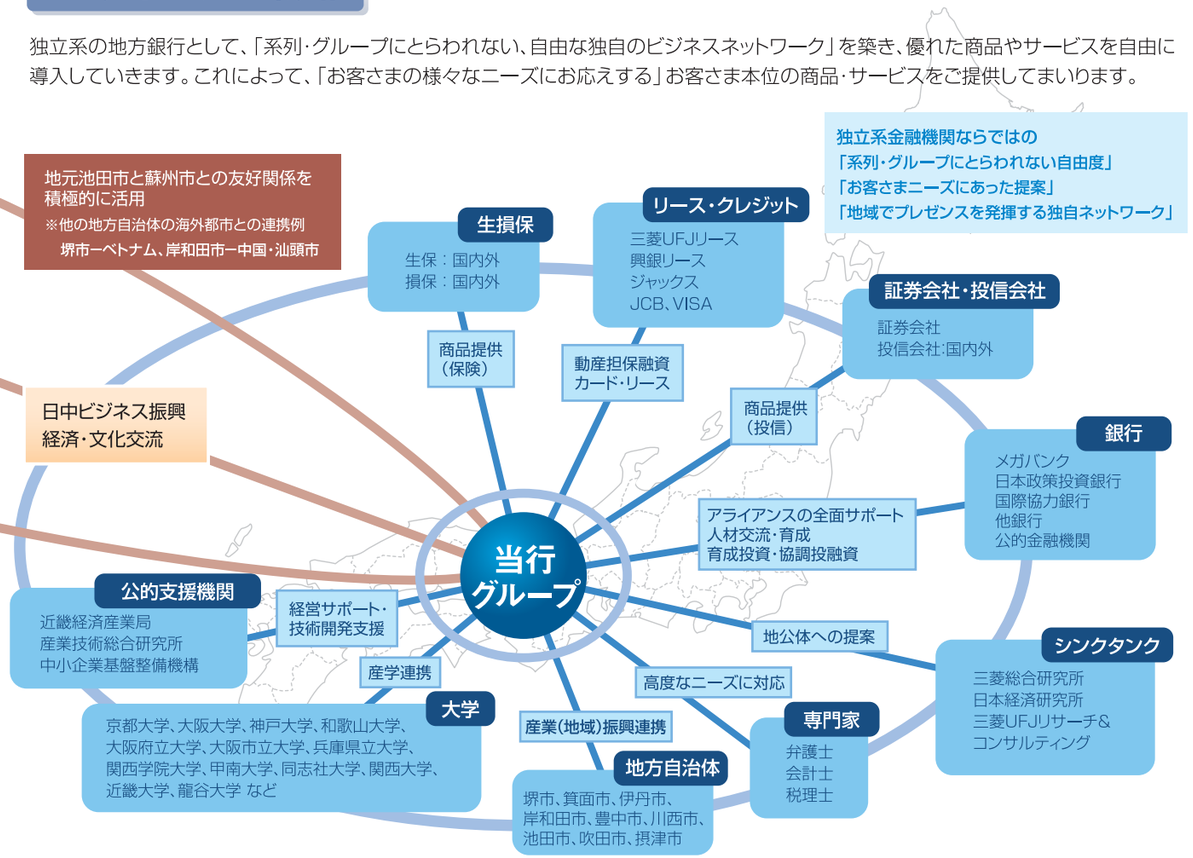
③ プライベートバンキング本部

さまざまなニーズにお応えする“プライベートバンキング業務”の推進

個人のお客さまの資産運用アドバイスはもちろん、当行が有する幅広い専門家ネットワークを駆使して、事業承継、相続対策、それに伴う資金調達、M&Aといった、企業オーナーの方々の高度なニーズにも幅広くお応えする、法人個人一体の高度なサービスをご提供してまいります。

アライアンス戦略

独立系の地方銀行として、「系列・グループにとらわれない、自由な独自のビジネスネットワーク」を築き、優れた商品やサービスを自由に導入していきます。これによって、「お客さまの様々なニーズにお応えする」お客さま本位の商品・サービスをご提供してまいります。



効率化戦略

システム統合完了

平成24年1月のシステムの統合により、営業店事務の効率化や審査フロー、その他事務の統一により、事務品質の向上を図ります。また、事務集中処理やアウトソーシングの一本化により、一層の事務効率化を図ります。

シナジー効果の発揮

シナジー効果を早期に発揮し、ローコストオペレーションの実現を図ります。
システム統合による、商品・サービスの共通化により、一層の営業力強化に結び付けます。

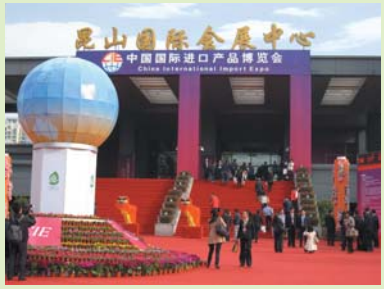
「アジア・チャイナ・ビジネス」のサポート力を強化しています。

(独)日本貿易保険と海外ビジネス支援セミナーを開催

当行は、地元企業の海外への進出や販路拡大などのサポートを目的に、平成23年12月1日に、近畿の地方銀行としては初めて、**(独)日本貿易保険(NEXI)と業務協力協定**を結びました。
そして、平成24年3月6日に、**近畿経済産業局共催**のもと、共同で**海外ビジネス支援セミナーを開催**しました。近畿経済産業局をはじめ、香港や台湾からお招きした講師による講演なども行われ、200名を超える企業の皆さまにご参加いただきました。同社との提携により、一部商品の保険料が割引となるなど、当行のお取引先には様々な特典があります。

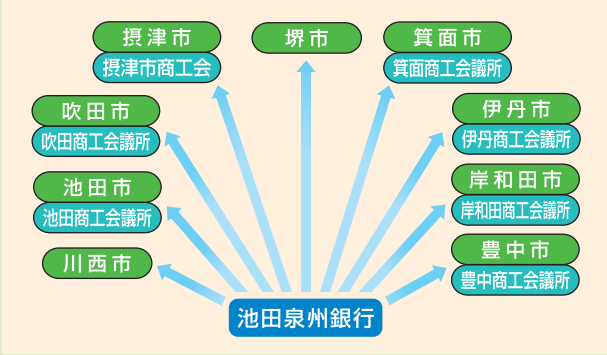
中国初の「中国国際輸入製品博覧会」お取引先の出展をサポート

平成24年3月29日～31日、中国江蘇省昆山市で、**「中国国際輸入製品博覧会」**が開催されました。中国初の、輸入品に特化した国家レベルの博覧会で、輸入に意欲的な多数の中国企業を始め、46カ国から677社が出展、来場者数7万2千人の大規模博覧会となりました。
当行はお取引先企業13社の出展をサポートさせていただきました。日本の地方銀行で唯一江蘇省蘇州市に駐在員事務所を置く当行には、当行お取引先の出展に対して優遇措置などが講じられました。
蘇州市名誉市民でもある、当行頭取の服部は、江蘇省人民政府から招待を受け公式会見にも出席いたしました。



地域の持続的発展を目指し、地元自治体等との連携を進めています。

当行は、地域の持続的発展に向けて、積極的に**「産業(地域)振興連携協力協定」を締結**しています。
平成23年3月の堺市を皮切りに、現在では**地元自治体9市等**と、それぞれ連携協力協定を結んでいます。
協定締結を機に創設した**「産業振興融資ファンド」**を活用し、地域の事業者の資金調達ニーズにお応えするとともに、当行のもつ広域なネットワークやノウハウを活かし、地域の活性化にも取組んでまいります。



「振興連携協力協定」締結先
(平成24年4月末現在)

池田泉州ホールディングス　平成23年度　業績ハイライト

■ 貸借対照表の要旨（平成24年3月31日現在）

（単位：百万円）

科目	金額
（資産の部）	
流動資産	6,756
現金及び預金	5,278
繰延税金資産	13
未収還付法人税等	1,449
その他	15
固定資産	182,853
有形固定資産	23
工具、器具及び備品	23
無形固定資産	35
ソフトウェア	28
商標権	7
投資その他の資産	182,793
関係会社株式	182,793
繰延税金資産	0
繰延資産	87
創立費	87
資産の部合計	189,697

科目	金額
（負債の部）	
流動負債	178
未払費用	29
未払法人税等	15
未払消費税等	6
賞与引当金	14
その他	112
固定負債	1,869
長期借入金	1,857
その他	11
負債の部合計	2,048
（純資産の部）	
株主資本	187,586
資本金	72,311
資本剰余金	110,825
資本準備金	34,811
その他資本剰余金	76,013
利益剰余金	6,394
その他利益剰余金	6,394
繰越利益剰余金	6,394
自己株式	△1,944
新株予約権	62
純資産の部合計	187,648
負債及び純資産の部合計	189,697

注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 1株当たりの純資産額　119円56銭
3. 1株当たりの当期純利益金額　3円62銭
4. 潜在株式調整後
1株当たり当期純利益金額　3円62銭

■ 損益計算書の要旨（平成23年4月 1日から 平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
営業収益	7,206
関係会社受取配当金	6,294
経営管理料	912
営業費用	808
販売費及び一般管理費	808
営業利益	6,397
営業外収益	7
受取利息	3
雑収入	3
営業外費用	64
支払利息	13
自己株式取得費用	16
創立費償却	35
経常利益	6,340
税引前当期純利益	6,340
法人税、住民税及び事業税	4
法人税等調整額	0
法人税等合計	5
当期純利益	6,334

■ 株主資本等変動計算書の要旨（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本					新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金合計	利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	72,311	121,213	6,084	△116	199,493	6	199,500
当期変動額							
剰余金の配当			△6,024		△6,024		△6,024
当期純利益			6,334		6,334		6,334
自己株式の取得				△12,488	△12,488		△12,488
自己株式の処分		1		270	272		272
自己株式の消却		△10,389		10,389			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						55	55
当期変動額合計	—	△10,388	309	△1,828	△11,907	55	△11,851
当期末残高	72,311	110,825	6,394	△1,944	187,586	62	187,648

■ 連結貸借対照表の要旨（平成24年3月31日現在）

（単位：百万円）

科目	金額
（資産の部）	
現金預け金	134,000
コールローン及び買入手形	698
買入金銭債権	1,494
商品有価証券	69
金銭の信託	19,000
有価証券	1,199,965
貸出金	3,516,142
外国為替	4,328
その他資産	58,831
有形固定資産	38,439
無形固定資産	9,039
繰延税金資産	32,844
支払承諾見返	26,114
貸倒引当金	△48,304
資産の部合計	4,992,667

科目	金額
（負債の部）	
預金	4,390,453
債券貸借取引受入担保金	237,307
借用金	69,764
外国為替	431
社債	53,000
その他負債	44,800
賞与引当金	1,749
退職給付引当金	4,515
役員退職慰労引当金	335
睡眠預金払戻損失引当金	258
ポイント引当金	141
偶発損失引当金	473
繰延税金負債	2
負ののれん	7
支払承諾	26,114
負債の部合計	4,829,355
（純資産の部）	
資本金	72,311
資本剰余金	72,675
利益剰余金	30,910
自己株式	△1,944
株主資本合計	173,952
その他有価証券評価差額金	△11,878
繰延ヘッジ損益	△2
その他の包括利益累計額合計	△11,880
新株予約権	62
少数株主持分	1,177
純資産の部合計	163,311
負債及び純資産の部合計	4,992,667

注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 貸出金のうち、
破綻先債権額 6,364百万円
延滞債権額 53,016百万円
3カ月以上延滞債権額 51百万円
貸出条件緩和債権額 7,401百万円
その合計額 66,833百万円
3. 連結自己資本比率（第二基準） 10.92%
4. 担保に供している資産
有価証券 363,766百万円
その他資産 2,573百万円
担保資産に対応する債務
預金 2,833百万円
債券貸借取引受入担保金 237,307百万円
借用金 30,101百万円
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券74,602百万円を差し入れております。
5. 1株当たりの純資産額 97円85銭
6. 1株当たりの当期純利益金額 1円48銭
7. 潜在株式調整後
1株当たり当期純利益金額 1円48銭

■ 連結損益計算書の要旨（平成23年4月 1日から 平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
経常収益	115,952
資金運用収益	70,913
（うち貸出金利息）	(58,450)
（うち有価証券利息配当金）	(12,290)
役務取引等収益	16,265
その他業務収益	18,132
その他経常収益	10,640
経常費用	105,047
資金調達費用	10,776
（うち預金利息）	(7,937)
役務取引等費用	5,284
その他業務費用	6,977
営業経費	56,243
その他経常費用	25,764
経常利益	10,905
特別利益	187
特別損失	435
税金等調整前当期純利益	10,656
法人税、住民税及び事業税	616
法人税等調整額	6,082
法人税等合計	6,698
少数株主損益調整前当期純利益	3,958
少数株主利益	147
当期純利益	3,810

■ 連結株主資本等変動計算書の要旨（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本					その他の包括利益累計額合計	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計				
当期首残高	72,311	83,063	33,125	△116	188,383	△12,904	6	1,197	176,684
当期変動額									
剰余金の配当			△6,024		△6,024				△6,024
当期純利益			3,810		3,810				3,810
自己株式の取得				△12,488	△12,488				△12,488
自己株式の処分		1		270	272				272
自己株式の消却		△10,389		10,389					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						1,023	55	△20	1,058
当期変動額合計	—	△10,388	△2,214	△1,828	△14,431	1,023	55	△20	△13,372
当期末残高	72,311	72,675	30,910	△1,944	173,952	△11,880	62	1,177	163,311

■ 連結キャッシュ・フロー計算書（平成23年4月 1日から 平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	10,656
減価償却費	4,391
減損損失	166
のれん償却額	5
負ののれん償却額	△2
負ののれん発生益	△187
持分法による投資損益（△は益）	38
貸倒引当金の増減（△）	5,555
賞与引当金の増減額（△は減少）	△28
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△2,010
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△51
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	△50
ポイント引当金の増減額（△は減少）	5
統合関連損失引当金の増減（△）	△717
偶発損失引当金の増減（△）	7
資金運用収益	△70,913
資金調達費用	10,776
有価証券関係損益（△）	△8,812
金銭の信託の運用損益（△は運用益）	285
為替差損益（△は益）	2,592
固定資産処分損益（△は益）	269
貸出金の純増（△）減	△15,125
預金の純増減（△）	41,582
借用金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	15,347
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	8
商品有価証券の純増（△）減	△32
コールローン等の純増（△）減	△881
債券貸借取引受入担保金の純増減（△）	64,581
外国為替（資産）の純増（△）減	1,882
外国為替（負債）の純増減（△）	△49
資金運用による収入	71,137
資金調達による支出	△13,372
その他	313
小計	117,368
法人税等の支払額	△369
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,999
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△1,650,619
有価証券の売却による収入	1,333,067
有価証券の償還による収入	201,719
金銭の信託の増加による支出	△339
金銭の信託の減少による収入	39
有形固定資産の取得による支出	△2,904
無形固定資産の取得による支出	△5,279
有形固定資産の売却による収入	51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,263
財務活動によるキャッシュ・フロー	
劣後特約付借入れによる収入	10,000
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の発行による収入	35,000
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出	△30,000
配当金の支払額	△6,024
自己株式の取得による支出	△12,488
自己株式の処分による収入	270
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,243
現金及び現金同等物に係る換算差額	168
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△10,339
現金及び現金同等物の期首残高	141,335
現金及び現金同等物の期末残高	130,996

注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金及び日本銀行への預け金であります。
3. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

現金預け金勘定	134,000百万円
当座預け金	△664百万円
普通預け金	△1,001百万円
通知預け金	△30百万円
定期預け金	△1,095百万円
振替貯金	△212百万円
現金及び現金同等物	130,996百万円

■ 連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

（1）連結される子会社及び子法人等　26社
主要な会社名　株式会社池田泉州銀行
池田泉州リース株式会社
泉銀総合リース株式会社
池田泉州信用保証株式会社
近畿信用保証株式会社
株式会社ジェーアイ
株式会社ディーアイ
株式会社ブイアイ
株式会社泉州カード
池田泉州キャピタル株式会社
池田泉州ビジネスサービス株式会社
池田泉州オフィスサービス株式会社
池田泉州モーゲージサービス株式会社
ハイ・ブレーン株式会社
エス・アイ・ソフト株式会社
池田泉州投資顧問株式会社

平成23年5月1日に、池銀総合保証株式会社は、池田泉州信用保証株式会社に社名変更いたしました。

（連結の範囲の変更）

前連結会計年度において連結される子会社及び子法人等であった泉銀ビジネスサービス株式会社（現商号 池田泉州ビジネスサービス株式会社）と池田ビジネスサービス株式会社は、平成23年7月1日に泉銀ビジネスサービス株式会社を存続会社として合併いたしました。

前連結会計年度において連結される子会社及び子法人等であった池銀夢仕込ファンド1号投資事業有限責任組合は、平成24年3月15日に清算が結了したため、連結の範囲から除外しております。

（2）非連結の子会社及び子法人等
会社名　Ikeda Preferred Capital Cayman Limited

非連結の子会社及び子法人等は、その資産、経常収益、当期純損益（持分に見合う額）、利益剰余金（持分に見合う額）及び繰延ヘッジ損益（持分に見合う額）等からみて、連結の範囲から除いても企業集団の財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいため、連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

（1）持分法適用の非連結の子会社及び子法人等
該当ありません。

（2）持分法適用の関連法人等　3社
会社名　株式会社自然総研
株式会社バンク・コンピュータ・サービス
株式会社ステーションネットワーク関西

（3）持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等
会社名　Ikeda Preferred Capital Cayman Limited

（4）持分法非適用の関連法人等
該当ありません。

持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等は、当期純損益（持分に見合う額）、利益剰余金（持分に見合う額）及び繰延ヘッジ損益（持分に見合う額）等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に重要な影響を与えないため、持分法の対象から除いております。

3. 連結される子会社及び子法人等の事業年度等に関する事項

（1）連結される子会社及び子法人等の決算日は次のとおりであります。
12月末日　10社
3月末日　16社

（2）　連結される子会社及び子法人等のうち、決算日が連結決算日と異なる子会社及び子法人等については、各社の決算日の財務諸表により連結しております。なお、連結決算日との間に生じた重要な取引については、必要な調整を行っております。

池田泉州銀行　平成23年度　業績ハイライト

※22年3月期及び22年3月末の計数は、旧池田銀行と旧泉州銀行2行単体の単純合算です。
23年3月期（平成22年度）の計数は、旧泉州銀行の22年4月の計数を含めております。

■ 損益状況（単体ベース）

（単位：百万円）

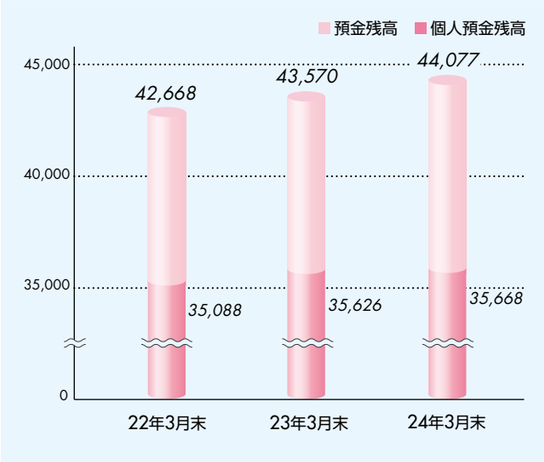
科目	平成22年度	平成23年度
業務粗利益	76,809	74,051
資金利益	63,240	60,143
役務取引等利益	3,377	2,911
その他業務利益	10,191	10,995
経費（△）	51,276	50,759
うち人件費（△）	24,597	24,760
うち物件費（△）	24,070	23,252
コア業務純益	16,477	14,031
業務純益	22,113	20,881
経常利益	5,748	7,716
与信関連費用（△）	13,194	9,379
当期純利益	6,321	2,050

平成23年度は、業務粗利益は740億51百万円となり、業務粗利益から人件費・物件費等の経費並びに一般貸倒引当金繰入額を控除した業務純益は208億81百万円となりました。

また、業務純益に不良債権処理額並びに株式関係損益などの臨時損益を加減した経常利益は77億16百万円となりましたが、税制改正により繰延税金資産を52億99百万円取崩したことから、当期純利益は20億50百万円となりました。

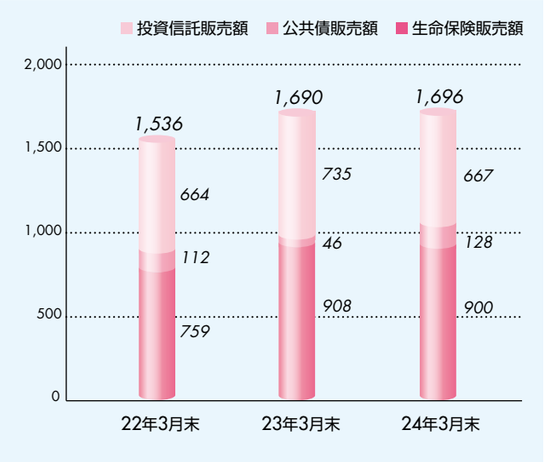
■ 預金残高

（単位：億円）



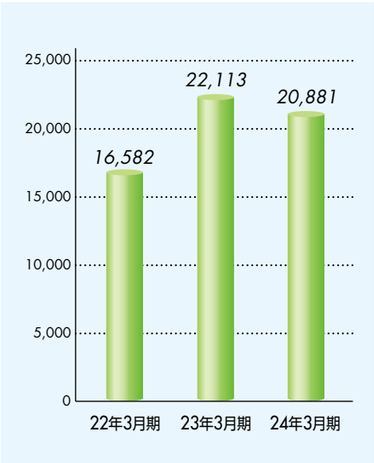
■ 預かり資産販売額

（単位：億円）



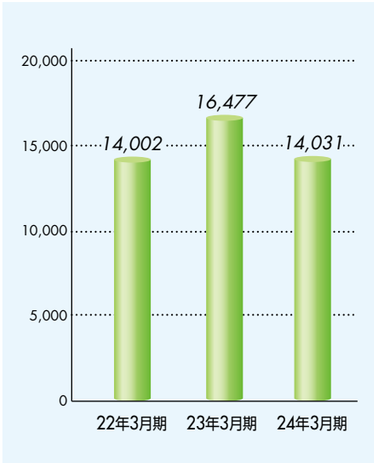
■ 業務純益

（単位：百万円）



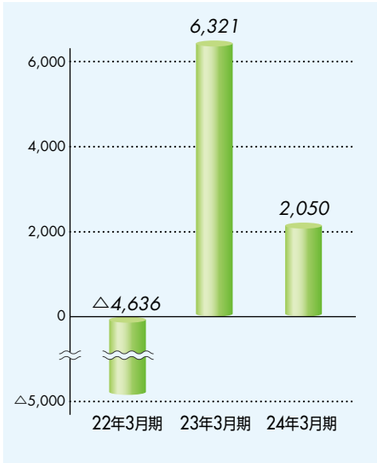
■ コア業務純益

（単位：百万円）



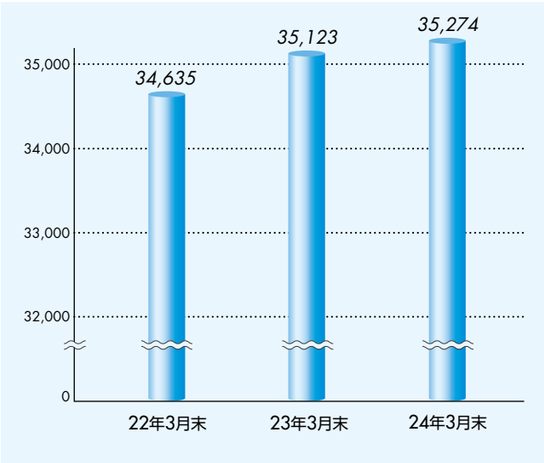
■ 当期純利益

（単位：百万円）



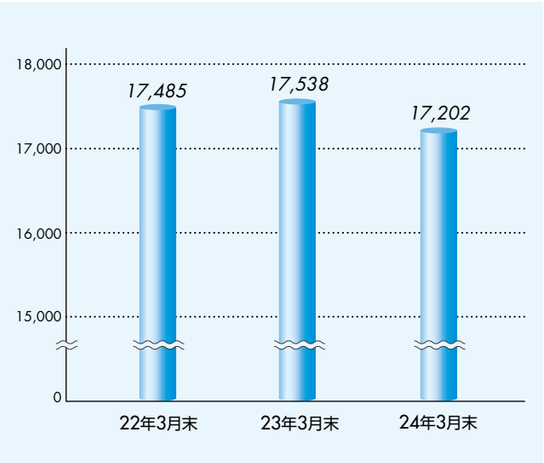
■ 貸出金残高

（単位：億円）



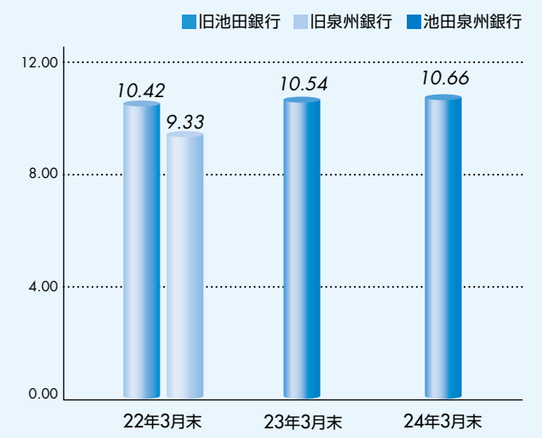
■ 住宅ローン残高

（単位：億円）



■ 自己資本比率（国内基準・単体）

（単位：%）

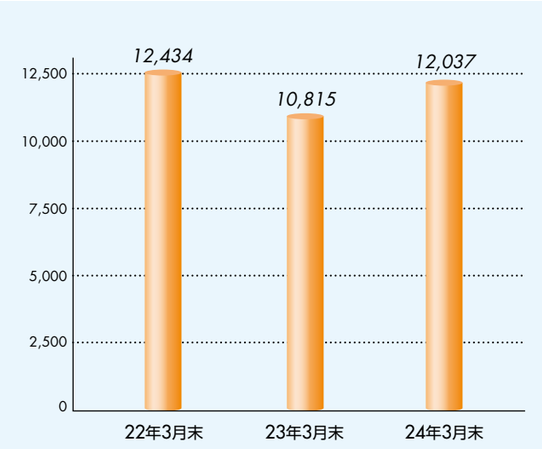


※自己資本比率の計算方式（国内基準）

$$\frac{\text{基本的項目（資本金、剰余金等）} + \text{補完的項目（一般貸倒引当金、劣後ローン等）}}{\text{リスク・アセット等（信用リスク度合いを考慮した資産額等）}} \times 100$$

■ 有価証券残高

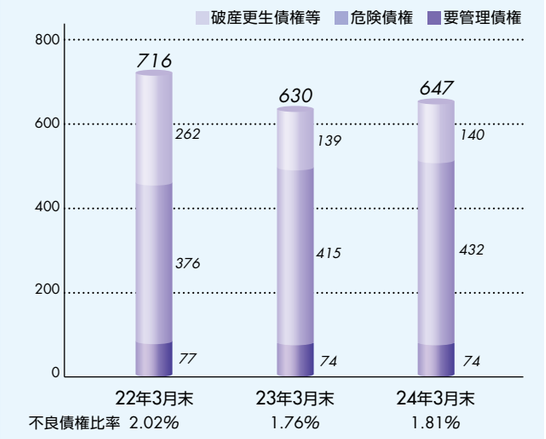
（単位：億円）



■ 資産の健全化について

●金融再生法に基づく債権の開示

（単位：億円）



●平成24年3月期の保全状況

（単位：億円）

	債権額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	140	140	100.00%
危険債権	432	387	89.74%
要管理債権	74	41	56.34%
合計	647	570	88.12%
正常債権	35,082		

保全額：担保等による保全額＋貸倒引当金

破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権のことです。

危険債権
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権のことです。

要管理債権
要注意先に対する債権のうち、3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものです。（要注意先：貸出条件、債務の履行状況、財務内容に問題があり、今後の管理に注意が必要な債務者。）

正常債権
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権並びに要管理債権以外のものに区分される債権のことです。

■ 貸借対照表の要旨（平成24年3月31日現在）

（単位：百万円）

科目	金額
（資産の部）	
現金預け金	133,027
コールローン	698
買入金銭債権	1,473
商品有価証券	69
金銭の信託	19,000
有価証券	1,203,706
貸出金	3,527,485
外国為替	4,328
その他資産	30,421
有形固定資産	37,977
無形固定資産	9,592
繰延税金資産	30,653
支払承諾見返	21,482
貸倒引当金	△37,681
資産の部合計	4,982,234

科目	金額
（負債の部）	
預金	4,407,710
譲渡性預金	17,200
債券貸借取引受入担保金	237,307
借用金	60,130
外国為替	431
社債	53,000
その他負債	23,739
賞与引当金	1,585
退職給付引当金	4,416
役員退職慰労引当金	313
睡眠預金払戻損失引当金	258
ポイント引当金	53
偶発損失引当金	473
支払承諾	21,482
負債の部合計	4,828,103
（純資産の部）	
資本金	50,710
資本剰余金	93,932
資本準備金	13,168
その他資本剰余金	80,764
利益剰余金	21,381
利益準備金	2,411
その他利益剰余金	18,970
繰越利益剰余金	18,970
株主資本合計	166,025
その他有価証券評価差額金	△11,892
繰延ヘッジ損益	△2
評価・換算差額等合計	△11,894
純資産の部合計	154,130
負債及び純資産の部合計	4,982,234

注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 貸出金のうち、
破綻先債権額 5,406百万円
延滞債権額 51,529百万円
3カ月以上延滞債権額 51百万円
貸出条件緩和債権額 7,401百万円
その合計額 64,389百万円
3. 単体自己資本比率（国内基準） 10.66%
4. 担保に供している資産
有価証券 363,766百万円
その他資産 98百万円
担保資産に対応する債務
預金 2,833百万円
債券貸借取引受入担保金 237,307百万円
借用金 28,270百万円
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券74,602百万円を差し入れております。
5. 1株当たりの純資産額 3,221円99銭
6. 1株当たりの当期純利益金額 45円74銭

■ 損益計算書の要旨（平成23年4月 1日から 平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
経常収益	104,074
資金運用収益	70,817
（うち貸出金利息）	(58,391)
（うち有価証券利息配当金）	(12,280)
役務取引等収益	12,712
その他業務収益	18,132
その他経常収益	2,412
経常費用	96,357
資金調達費用	10,712
（うち預金利息）	(7,939)
役務取引等費用	9,801
その他業務費用	7,136
営業経費	53,048
その他経常費用	15,658
経常利益	7,716
特別利益	62
特別損失	343
税引前当期純利益	7,436
法人税、住民税及び事業税	86
法人税等調整額	5,299
法人税等合計	5,385
当期純利益	2,050

■ 株主資本等変動計算書の要旨（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本				評価・換算差額等合計	純資産合計
	資本金	資本剰余金合計	利益剰余金合計	株主資本合計		
当期首残高	50,710	104,361	25,625	180,698	△12,915	167,782
当期変動額						
剰余金の配当		△10,428	△6,294	△16,722		△16,722
当期純利益			2,050	2,050		2,050
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					1,020	1,020
当期変動額合計	—	△10,428	△4,244	△14,672	1,020	△13,652
当期末残高	50,710	93,932	21,381	166,025	△11,894	154,130

■ 連結貸借対照表の要旨（平成24年3月31日現在）

（単位：百万円）

科目	金額
（資産の部）	
現金預け金	133,965
コールローン及び買入手形	698
買入金銭債権	1,494
商品有価証券	69
金銭の信託	19,000
有価証券	1,199,965
貸出金	3,516,142
外国為替	4,328
その他資産	57,297
有形固定資産	38,423
無形固定資産	9,007
繰延税金資産	32,831
支払承諾見返	26,114
貸倒引当金	△48,304
資産の部合計	4,991,035

科目	金額
（負債の部）	
預金	4,395,696
債券貸借取引受入担保金	237,307
借用金	67,906
外国為替	431
社債	53,000
その他負債	44,642
賞与引当金	1,734
退職給付引当金	4,515
役員退職慰労引当金	335
睡眠預金払戻損失引当金	258
ポイント引当金	141
偶発損失引当金	473
繰延税金負債	2
負ののれん	7
支払承諾	26,114
負債の部合計	4,832,569
（純資産の部）	
資本金	50,710
資本剰余金	93,932
利益剰余金	24,518
株主資本合計	169,162
その他有価証券評価差額金	△11,878
繰延ヘッジ損益	△2
その他の包括利益累計額合計	△11,880
少数株主持分	1,184
純資産の部合計	158,466
負債及び純資産の部合計	4,991,035

注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 貸出金のうち、
破綻先債権額 6,364百万円
延滞債権額 53,016百万円
3カ月以上延滞債権額 51百万円
貸出条件緩和債権額 7,401百万円
その合計額 66,833百万円
3. 連結自己資本比率（国内基準） 10.72%
4. 担保に供している資産
有価証券 363,766百万円
その他資産 2,573百万円
担保資産に対応する債務
預金 2,833百万円
債券貸借取引受入担保金 237,307百万円
借用金 30,101百万円
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券74,602百万円を差し入れております。
5. 1株当たりの純資産額 3,287円86銭
6. 1株当たりの当期純利益金額 84円12銭

■ 連結損益計算書の要旨（平成23年4月 1日から平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
経常収益	116,007
資金運用収益	70,910
（うち貸出金利息）	(58,450)
（うち有価証券利息配当金）	(12,290)
役務取引等収益	16,277
その他業務収益	18,132
その他経常収益	10,687
経常費用	105,214
資金調達費用	10,764
（うち預金利息）	(7,937)
役務取引等費用	6,192
その他業務費用	6,977
営業経費	55,567
その他経常費用	25,713
経常利益	10,792
特別利益	249
特別損失	435
税金等調整前当期純利益	10,606
法人税、住民税及び事業税	611
法人税等調整額	6,075
法人税等合計	6,686
少数株主損益調整前当期純利益	3,919
少数株主利益	148
当期純利益	3,770

■ 連結株主資本等変動計算書の要旨（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本				その他の包括利益累計額合計	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計			
当期首残高	50,710	104,361	27,042	182,114	△12,904	1,204	170,415
当期変動額							
剰余金の配当		△10,428	△6,294	△16,722			△16,722
当期純利益			3,770	3,770			3,770
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					1,023	△19	1,003
当期変動額合計	—	△10,428	△2,523	△12,952	1,023	△19	△11,948
当期末残高	50,710	93,932	24,518	169,162	△11,880	1,184	158,466

■ 連結キャッシュ・フロー計算書（平成23年4月 1日から平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	10,606
減価償却費	4,375
減損損失	166
のれん償却額	5
負ののれん償却額	△2
負ののれん発生益	△187
持分法による投資損益（△は益）	38
貸倒引当金の増減（△）	5,555
賞与引当金の増減額（△は減少）	△23
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△2,010
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△51
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	△50
ポイント引当金の増減額（△は減少）	5
統合関連損失引当金の増減（△）	△717
偶発損失引当金の増減（△）	7
資金運用収益	△70,910
資金調達費用	10,764
有価証券関係損益（△）	△8,812
金銭の信託の運用損益（△は運用益）	285
為替差損益（△は益）	2,592
固定資産処分損益（△は益）	269
貸出金の純増（△）減	△15,125
預金の純増減（△）	46,326
譲渡性預金の純増減（△）	△4,500
借用金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	13,489
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	44
商品有価証券の純増（△）減	△32
コールローン等の純増（△）減	△881
債券貸借取引受入担保金の純増減（△）	64,581
外国為替（資産）の純増（△）減	1,882
外国為替（負債）の純増減（△）	△49
資金運用による収入	71,134
資金調達による支出	△13,359
その他	423
小計	115,839
法人税等の支払額	△364
営業活動によるキャッシュ・フロー	115,474
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△1,650,619
有価証券の売却による収入	1,333,067
有価証券の償還による収入	201,719
金銭の信託の増加による支出	△339
金銭の信託の減少による収入	39
有形固定資産の取得による支出	△2,903
無形固定資産の取得による支出	△5,276
有形固定資産の売却による収入	51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,259
財務活動によるキャッシュ・フロー	
劣後特約付借入れによる収入	10,000
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の発行による収入	35,000
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出	△30,000
配当金の支払額	△16,722
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,722
現金及び現金同等物に係る換算差額	168
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△10,339
現金及び現金同等物の期首残高	141,335
現金及び現金同等物の期末残高	130,996

注）1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金及び日本銀行への預け金であります。
3. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

現金預け金勘定	133,965百万円
当座預け金	△664百万円
普通預け金	△966百万円
通知預け金	△30百万円
定期預け金	△1,095百万円
振替貯金	△212百万円
現金及び現金同等物	130,996百万円

■ 連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

（1）連結される子会社及び子法人等　25社
主要な会社名　池田泉州リース株式会社
泉銀総合リース株式会社
池田泉州信用保証株式会社
近畿信用保証株式会社
株式会社ジェーアイ
株式会社ディーアイ
株式会社ブイアイ
株式会社泉州カード
池田泉州キャピタル株式会社
池田泉州ビジネスサービス株式会社
池田泉州オフィスサービス株式会社
池田泉州モーゲージサービス株式会社
ハイ・ブレーン株式会社
エス・アイ・ソフト株式会社
池田泉州投資顧問株式会社

平成23年5月1日に、池銀総合保証株式会社は、池田泉州信用保証株式会社に社名変更いたしました。

（連結の範囲の変更）

前連結会計年度において連結される子会社及び子法人等であった泉銀ビジネスサービス株式会社（現商号 池田泉州ビジネスサービス株式会社）と池田ビジネスサービス株式会社は、平成23年7月1日に泉銀ビジネスサービス株式会社を存続会社として合併いたしました。

前連結会計年度において連結される子会社及び子法人等であった池銀夢仕込ファンド1号投資事業有限責任組合は、平成24年3月15日に清算が結了したため、連結の範囲から除外しております。

（2）非連結の子会社及び子法人等
会社名　Ikeda Preferred Capital Cayman Limited

非連結の子会社及び子法人等は、その資産、経常収益、当期純損益（持分に見合う額）、利益剰余金（持分に見合う額）及び繰延ヘッジ損益（持分に見合う額）等からみて、連結の範囲から除いても企業集団の財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいため、連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

（1）持分法適用の非連結の子会社及び子法人等
該当ありません。

（2）持分法適用の関連法人等　3社
会社名　株式会社自然総研
株式会社バンク・コンピュータ・サービス
株式会社ステーションネットワーク関西

（3）持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等
会社名　Ikeda Preferred Capital Cayman Limited

（4）持分法非適用の関連法人等
該当ありません。

持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等は、当期純損益（持分に見合う額）、利益剰余金（持分に見合う額）及び繰延ヘッジ損益（持分に見合う額）等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に重要な影響を与えないため、持分法の対象から除いております。

3. 連結される子会社及び子法人等の事業年度等に関する事項

（1）連結される子会社及び子法人等の決算日は次のとおりであります。
12月末日　10社
3月末日　15社

（2）　連結される子会社及び子法人等のうち、決算日が連結決算日と異なる子会社及び子法人等については、各社の決算日の財務諸表により連結しております。なお、連結決算日との間に生じた重要な取引については、必要な調整を行っております。

「ビジネス交流会2012」開催
「コンソーシアム研究開発助成金」採択プラン決定

平成24年5月8日、**「ビジネス交流会2012」**をホテル阪急インターナショナルで開催しました。
第1部では**「平成23年度コンソーシアム研究開発助成金」**の採択プランを発表。第2部は、日本総合研究所会長の寺島実郎氏による「世界の構造転換と日本の進路」と題した講演会。第3部は懇親会形式による情報交流の場としました。
「コンソーシアム研究開発助成金」は、ご応募いただいた84プランの中から14プランを採択し、総額3,000万円の助成を決定しました。この助成金のこれまでの累計応募総数は431プラン、採択プラン総数は113を数え、助成金総額は、2億4,000万円を超えました。

コンソーシアム研究開発助成金 授賞式

近畿経済産業局から感謝状

平成24年4月6日、当行の被災地復興支援に向けた取組みに対して、**近畿経済産業局より感謝状**が贈呈されました。東北地方の中小企業者のビジネスマッチングや販路開拓支援等、東日本大震災において被害を受けた中小企業者の復興に積極的に取組んだことが評価されました。
また、平成24年3月8日に、京都大学において開催された京都大学経済研究所主催の公開シンポジウム「被災地復興のためのビジネスイノベーション」では、当行頭取の服部が、**「被災地金融機関と協力したビジネスフェアの開催」**と題し、昨年12月に実施した**「ビジネス・エンカレッジ・フェア2011」**について発表いたしました。

「津久野支店」、「住吉御影支店」
7月オープン！

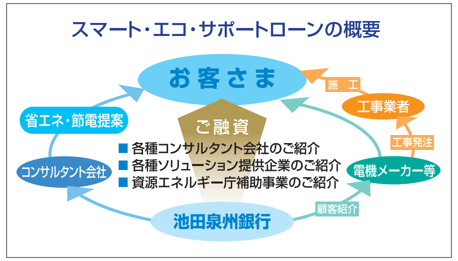
平成24年7月17日、堺市の「津久野特別出張所」が**「津久野支店」**として、装いも新たに移転オープンします。より広く、より明るく、そして全自動貸金庫も新設するなど、サービスを一段と向上させます。
7月24日には、神戸市に**「住吉御影支店」**がオープンします。
夙川支店に続く新設で、阪神間の店舗ネットワークが一層充実します。
両店とも、LED照明や太陽光発電システムなど節電に配慮した設備を導入し、**「節電対応型店舗」**としております。

津久野支店イメージ図

住吉御影支店イメージ図

省エネ・省電力、環境関連の
融資制度を創設

平成24年3月1日、企業や家庭における「省エネ・節電への対応」や、「環境保全への取組み」を応援するための融資制度を創設しました。
事業者の方には、**「スマート・エコ・サポートローン」**のお取扱いを開始し、さらに、「省エネ診断」や「省エネコンサル」のご紹介をはじめ、各種「省エネソリューション」を提供する企業の紹介までをお手伝いします。
また、個人の方には、家庭での取組みを応援するため、「太陽光発電装置の設置」、「省エネリフォーム」や「エコカー購入」におけるご融資金利の引下げ幅を拡大した**「スマート・エコ・ローン」**をご用意しました。



「泉州国際市民チャリティーマラソン2012」開催

平成6年の関西国際空港開港を記念してスタートした、**「泉州国際市民マラソン」**も今年で19回目。今回は、東日本大震災で被災された方々への**復興支援チャリティー**として開催されました。参加選手の定員も4,000人に拡大し、より大きな市民マラソンとなりました。
当行も特別協賛企業として、同大会を積極的に応援するとともに、100名を超える当行行員がボランティアとして大会運営のお手伝いに参加しました。男女の総合優勝者には、それぞれ**「池田泉州銀行 頭取杯」**が授与されました。

自然環境保全活動に当行の行員と家族が参加

平成24年2月26日に開催された**「第9回・共生の森植樹祭」**に、植樹ボランティアとして、当行の行員とその家族が参加しました。「共生の森」は、大阪府やNPO、企業等の団体が協働で堺市臨海部の廃棄物処分場跡地において、自然の力を生かしながら長い時間をかけ、森林空間などの自然環境を創出する取組みです。
これからも地元銀行として、地域社会のお役に立つよう様々な活動を行ってまいります。

みどり豊かな街づくりを応援する
「みどりひろがる定期預金」発売

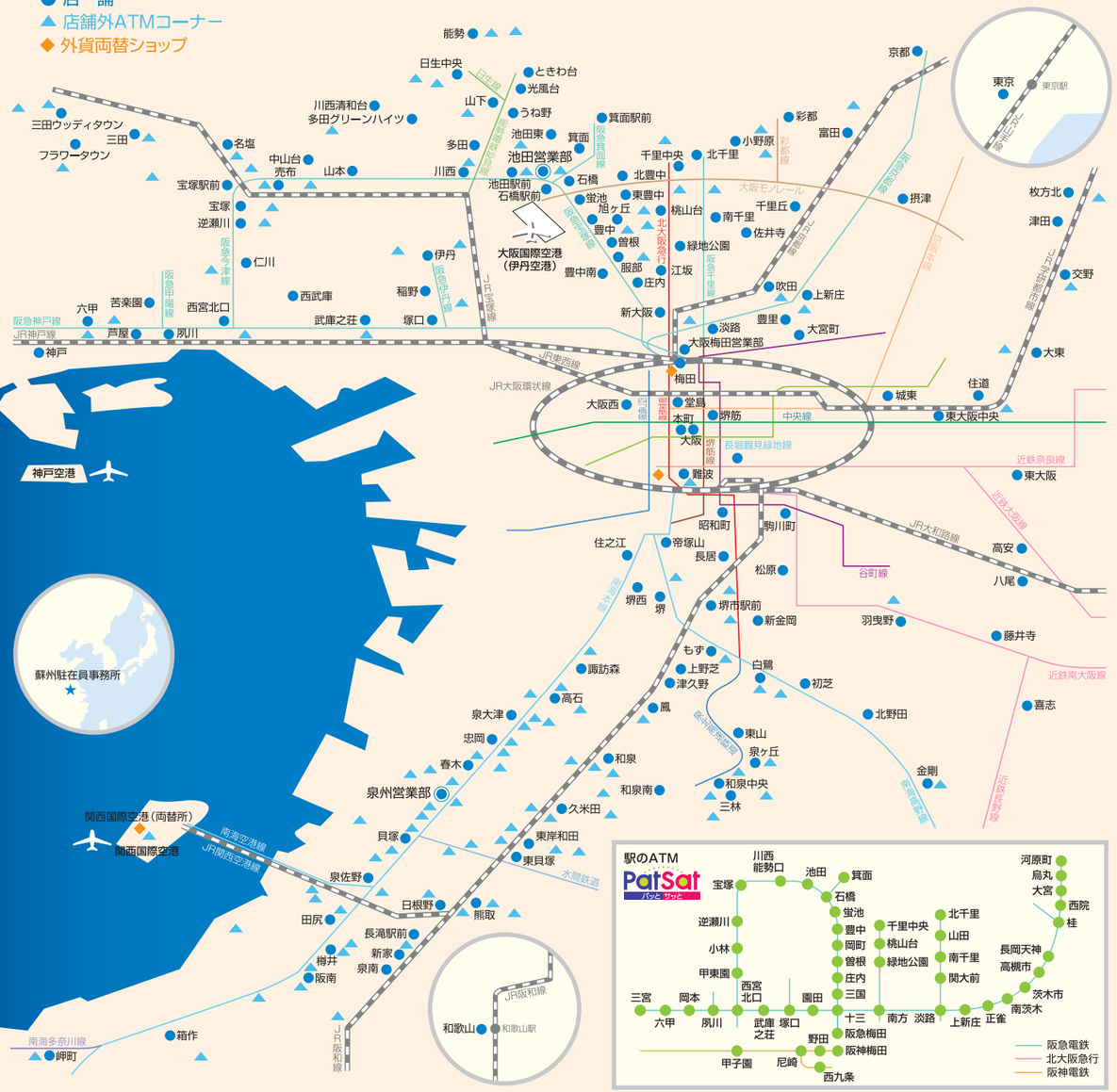
みどりひろがる地域の街づくりを応援するため、平成24年3月19日、**「みどりひろがる定期預金」**を発売しました。お預入れいただいた金額の0.005%相当額を当行が負担し、**地域の環境保全団体等に寄付**いたします。
さらに、先着4万名様に、手軽に栽培できる「花・野菜・ハーブなどの種」をプレゼント。また、抽選で旅行券を合計1,000名様にプレゼントいたします。（特賞は100名様に10万円分プレゼント）
お取扱いは、平成24年7月27日まで。くわしくは、当行ホームページ等をご覧ください。

新イメージガール決定

平成24年7月に宝塚歌劇団を退団する宙組トップ娘役「野々すみ花」さんに代わり、新しいイメージガールに宝塚歌劇団宙組**「伶美うらら（れいみうらら）」さん**を起用します。
伶美うららさんは、親しみ易く爽やかな印象で、当行のイメージに相応しく、宙組の新人公演でヒロイン役を務めるなど、今後ますますの活躍が期待されています。
当行では、宝塚歌劇団の創設者である小林一三翁が、旧池田銀行の相談役であったご縁もあり、昭和43年（1968年）より宝塚歌劇団からイメージガールを起用してきました。伶美うららさんは、第10代目（池田泉州銀行としては第2代目）のイメージガールとなります。

池田泉州銀行 店舗のご案内

● 店　舗
▲ 店舗外ATMコーナー
◆ 外貨両替ショップ



店舗所在地（平成24年6月28日現在）

大　阪　府

大　阪　市

大阪梅田営業部	大阪市北区茶屋町18番14号	〒530−0013	☎(06)6376−1781
本　町　支　店	大阪市中央区久太郎町3丁目6番8号	〒541−0056	☎(06)6251−0791
大　阪　西　支　店	大阪市西区江戸堀2丁目1番1号	〒550−0002	☎(06)6443−8841
堺　筋　支　店	大阪市中央区本町1丁目8番12号	〒541−0053	☎(06)6263−8050
梅　田　支　店	大阪市北区芝田1丁目1番3号	〒530−0012	☎(06)6372−0231
堂　島　支　店	大阪市北区西天満2丁目6番8号	〒530−0047	☎(06)6362−5051
淡　路　支　店	大阪市東淀川区東淡路4丁目19番7号	〒533−0023	☎(06)6322−9240
上　新　庄　支　店	大阪市東淀川区上新庄2丁目24番23号	〒533−0006	☎(06)6328−2761
豊　里　支　店	大阪市東淀川区豊里2丁目6番13号	〒533−0013	☎(06)6328−5121
大　宮　町　支　店	大阪市旭区大宮4丁目5番12号	〒535−0002	☎(06)6951−4771
新　大　阪　支　店	大阪市淀川区宮原3丁目5番24号	〒532−0003	☎(06)6396−5351
大　阪　支　店	大阪市中央区久太郎町3丁目6番8号	〒541−0056	☎(06)6244−1761
難　波　支　店	大阪市中央区難波3丁目7番12号	〒542−0076	☎(06)6641−8771
帝　塚　山　支　店	大阪市住吉区帝塚山東3丁目8番14号	〒558−0054	☎(06)6673−6261
昭　和　町　支　店	大阪市阿倍野区阪南町1丁目28番4号	〒545−0021	☎(06)6621−3731
長　居　支　店	大阪市住吉区長居3丁目8番14号	〒558−0003	☎(06)6692−7661
駒　川　町　支　店	大阪市東住吉区駒川3丁目30番10号	〒546−0043	☎(06)6628−5101
城　東　支　店	大阪市城東区今福東1丁目10番5号	〒536−0002	☎(06)6934−1911
住　之　江　支　店	大阪市住之江区西住之江1丁目1番41号	〒559−0005	☎(06)6678−7171

池　田　市

池　田　営　業　部	池田市城南2丁目1番11号	〒563−0025	☎(072)753−3737
石　橋　支　店	池田市石橋2丁目17番13号	〒563−0032	☎(072)761−8281
石橋駅前出張所	池田市石橋1丁目8番4号	〒563−0032	☎(072)762−8061
池　田　駅　前　支　店	池田市栄町1番1号	〒563−0056	☎(072)751−8521
池　田　東　支　店	池田市旭丘2丁目4番15号	〒563−0022	☎(072)761−2415

箕　面　市

箕　面　支　店	箕面市桜井1丁目7番25号	〒562−0043	☎(072)721−2081
箕　面　駅　前　支　店	箕面市箕面6丁目2番5-101号	〒562−0001	☎(072)721−3385
小　野　原　支　店	箕面市小野原東3丁目13番22号	〒562−0031	☎(072)728−8411

豊　能　郡

能　勢　支　店	豊能郡能勢町森上151番地の13	〒563−0362	☎(072)734−0077
と　き　わ　台　支　店	豊能郡豊能町ときわ台5丁目7番地の6	〒563−0102	☎(072)738−4451
光　風　台　出　張　所	豊能郡豊能町光風台2丁目20番4号	〒563−0104	☎(072)738−6422

豊　中　市

豊　中　支　店	豊中市本町1丁目2番4号	〒560−0021	☎(06)6854−1141
服　部　支　店	豊中市服部元町1丁目6番3号	〒561−0851	☎(06)6862−0351
庄　内　支　店	豊中市庄内東町3丁目19番32号	〒561−0831	☎(06)6332−3031
東　豊　中　支　店	豊中市東豊中町6丁目3番34-101号	〒560−0003	☎(06)6848−1331
旭　ヶ　丘　支　店	豊中市夕日丘1丁目1番6号	〒561−0864	☎(06)6849−2351
北　豊　中　支　店	豊中市西緑丘3丁目12番1号	〒560−0005	☎(06)6848−5771
緑　地　公　園　支　店	豊中市東寺内町11番23号	〒561−0871	☎(06)6385−8721
曽　根　支　店	豊中市曽根東町3丁目2番8-101号	〒561−0802	☎(06)6865−0615
蛍　池　支　店	豊中市蛍池東町2丁目2番16-101号	〒560−0032	☎(06)6841−8171
千　里　中　央　支　店	豊中市新千里東町1丁目5番3号	〒560−0082	☎(06)6871−9981
豊　中　南　支　店	豊中市服部西町2丁目1番4号	〒561−0858	☎(06)6862−3333

摂　津　市

摂　津　支　店	摂津市東一津屋13番3号	〒566−0074	☎(06)4862−0055
千　里　丘　支　店	摂津市千里丘2丁目15番10号	〒566−0001	☎(06)6330−2851

吹　田　市

吹　田　支　店	吹田市内本町2丁目2番1号	〒564−0032	☎(06)6381−4741
南　千　里　支　店	吹田市津雲台1丁目1番4-111号	〒565−0862	☎(06)6871−0281
北　千　里　支　店	吹田市古江台4丁目2番	〒565−0874	☎(06)6872−0771
桃　山　台　支　店	吹田市桃山台5丁目2番1号	〒565−0854	☎(06)6831−0026
江　坂　支　店	吹田市豊津町9番1号	〒564−0051	☎(06)6386−6301
佐　井　寺　出　張　所	吹田市佐井寺南が丘17番6号	〒565−0837	☎(06)6337−0170

茨　木　市

彩　都　支　店	茨木市彩都あさぎ1丁目1番10号	〒567−0085	☎(072)641−3031

高　槻　市

富　田　支　店	高槻市大畑町5番2号	〒569−1144	☎(072)696−3933

枚　方　市

枚　方　北　支　店	枚方市長尾元町5丁目19番10号	〒573−0163	☎(072)850−3611
津　田　支　店	枚方市津田駅前1丁目26番5-101号	〒573−0125	☎(072)859−6511

交　野　市

交　野　支　店	交野市星田5丁目11番3号	〒576−0016	☎(072)893−2091

大　東　市

大　東　支　店	大東市野崎1丁目7番12号	〒574−0015	☎(072)877−3331
住　道　支　店	大東市赤井2丁目1番8号	〒574−0046	☎(072)875−3731

東　大　阪　市

東大阪中央支店	東大阪市長田中4丁目1番44号	〒577−0013	☎(06)6745−6855
東　大　阪　支　店	東大阪市下小阪5丁目2番33号	〒577−0803	☎(06)6725−0761

八　尾　市

高　安　支　店	八尾市山本高安町2丁目12番1号	〒581−0021	☎(072)998−0066
八　尾　支　店	八尾市弓削町1丁目1番地	〒581−0032	☎(072)949−1080

羽　曳　野　市

羽　曳　野　支　店	羽曳野市南恵我之荘1丁目1番29号	〒583−0885	☎(072)954−1881

松　原　市

松　原　支　店	松原市天美東9丁目1番2号	〒580−0032	☎(072)332−5375

藤　井　寺　市

藤　井　寺　支　店	藤井寺市岡2丁目12番6号	〒583−0027	☎(072)939−8111

富　田　林　市

金　剛　支　店	富田林市寺池台1丁目9番	〒584−0073	☎(0721)29−1412
喜　志　支　店	富田林市喜志町3丁目10番10号	〒584−0005	☎(0721)24−0111

堺　　市

鳳　支　店	堺市西区鳳南町4丁413番地2	〒593−8325	☎(072)271−0781
堺　支　店	堺市堺区一条通14番8号	〒590−0048	☎(072)221−5101
諏　訪　森　支　店	堺市西区浜寺諏訪森町中2丁158番地14	〒592−8348	☎(072)265−2661
初　芝　支　店	堺市東区日置荘西町2丁4番1号	〒599−8114	☎(072)285−4561
白　鷺　支　店	堺市東区白鷺町1丁21番12号	〒599−8107	☎(072)285−6060
上　野　芝　支　店	堺市西区上野芝町3丁4番25号	〒593−8301	☎(072)279−3321
堺　市　駅　前　支　店	堺市北区北長尾町1丁7番5号	〒591−8043	☎(072)252−1441
泉　ヶ　丘　支　店	堺市南区茶山台1丁2番3号	〒590−0115	☎(072)291−2131
津久野特別出張所	堺市西区津久野町1丁4番3号	〒593−8322	☎(072)272−3355
北　野　田　支　店	堺市東区北野田37番地1	〒599−8123	☎(072)236−6321
東　山　支　店	堺市中区東山905番地1	〒599−8247	☎(072)237−6201
も　ず　支　店	堺市北区百舌鳥梅北町5丁389番地	〒591−8031	☎(072)258−5451
堺　西　支　店	堺市堺区熊野町西3丁2番7号	〒590−0947	☎(072)221−4431
新　金　岡　支　店	堺市北区新金岡町4丁1番3号	〒591−8021	☎(072)254−1011

高石市

高石支店	高石市加茂1丁目21番23号 〒592−0011	☎(072)265−5211

泉大津市

泉大津支店	泉大津市田中町12番28号 〒595−0062	☎(0725)21−4681

和泉市

和泉支店	和泉市府中町1丁目7番7号 〒594−0071	☎(0725)41−0490
三林支店	和泉市和田町285番地の1 〒594−1102	☎(0725)55−0080
和泉南支店	和泉市箕形町4丁目6番1号 〒594−0042	☎(0725)53−2201
和泉中央支店	和泉市いぶき野5丁目1番2号 〒594−0041	☎(0725)57−3181

泉北郡

忠岡支店	泉北郡忠岡町忠岡南1丁目4番1号 〒595−0813	☎(0725)33−5101

岸和田市

泉州営業部	岸和田市宮本町26番15号 〒596−8654	☎(072)433−4105
久米田支店	岸和田市大町445番地の1 〒596−0812	☎(072)445−0380
春木支店	岸和田市春木若松町8番14号 〒596−0006	☎(072)436−1251
東岸和田支店	岸和田市土生町4丁目2番2号 〒596−0825	☎(072)428−1351

貝塚市

貝塚支店	貝塚市近木1488番地 〒597−0001	☎(072)431−4626
東貝塚支店	貝塚市半田115番地 〒597−0033	☎(072)427−7621

泉佐野市

泉佐野支店	泉佐野市栄町5番10号 〒598−0054	☎(072)463−2551
長滝駅前支店	泉佐野市長滝1128番地の1 〒598−0034	☎(072)466−1371
日根野支店	泉佐野市日根野4077番地の1 〒598−0021	☎(072)462−2701

泉南市

泉南支店	泉南市信達牧野199番地の2 〒590−0522	☎(072)483−2286
新家支店	泉南市信達大苗代1400番地 〒590−0505	☎(072)482−2131
樽井支店	泉南市樽井6丁目11番7号 〒590−0521	☎(072)482−8921

阪南市

阪南支店	阪南市尾崎町68番地 〒599−0201	☎(072)472−0601
箱作支店	阪南市箱作250番10 〒599−0232	☎(072)476−5501

泉南郡

熊取支店	泉南郡熊取町大久保中2丁目27番5号 〒590−0403	☎(072)452−1401
田尻支店	泉南郡田尻町吉見688番地1 〒598−0092	☎(072)466−0103
岬町支店	泉南郡岬町深日1828番地の1 〒599−0303	☎(072)492−3221

兵庫県

神戸市

神戸支店	神戸市中央区京町71 〒650−0034	☎(078)321−4391
六甲支店	神戸市灘区山田町3丁目2番1号 〒657−0064	☎(078)841−2335

芦屋市

芦屋支店	芦屋市大原町12番2号 〒659−0092	☎(0797)25−2260

尼崎市

武庫之荘支店	尼崎市武庫之荘1丁目5番4号 〒661−0035	☎(06)6436−4715
西武庫出張所	尼崎市武庫元町1丁目25番11号 〒661−0043	☎(06)6432−1441
塚口支店	尼崎市塚口町1丁目18番7号 〒661−0002	☎(06)6421−6000

西宮市

西宮北口支店	西宮市甲風園1丁目9番14号 〒662−0832	☎(0798)67−4631
苦楽園支店	西宮市南越木岩町5番24号 〒662−0075	☎(0798)71−4441
名塩支店	西宮市名塩新町8番地 〒669−1134	☎(0797)62−2051
夙川支店	西宮市寿町4番30号 〒662−0047	☎(0798)36−3101

伊丹市

伊丹支店	伊丹市西台1丁目1番1号 〒664−0858	☎(072)772−1051
稲野支店	伊丹市稲野町4丁目21番地の4 〒664−0861	☎(072)773−0831

宝塚市

宝塚支店	宝塚市南口1丁目7番35号 〒665−0011	☎(0797)71−8421
仁川支店	宝塚市仁川北2丁目7番1-102号 〒665−0061	☎(0798)52−3151
売布支店	宝塚市売布2丁目5番1号 〒665−0852	☎(0797)87−6331
中山台支店	宝塚市中山桜台2丁目2番1号 〒665−0877	☎(0797)88−5101
山本支店	宝塚市平井1丁目2番23号 〒665−0816	☎(0797)89−7780
宝塚駅前支店	宝塚市栄町2丁目3番1号 〒665−0845	☎(0797)81−3521
逆瀬川支店	宝塚市逆瀬川1丁目1番1号 〒665−0035	☎(0797)72−8870

川西市

川西支店	川西市栄町20番1号 〒666−0033	☎(072)759−4761
山下支店	川西市見野2丁目28番31号 〒666−0105	☎(072)794−1221
多田グリーンハイツ支店	川西市向陽台3丁目2番地の98 〒666−0115	☎(072)793−3001
多田支店	川西市多田桜木1丁目8番1号 〒666−0124	☎(072)793−4830
川西清和台支店	川西市清和台東3丁目1番地の8 〒666−0142	☎(072)799−0771
うね野支店	川西市大和西1丁目64番地の2 〒666−0112	☎(072)794−6631

川辺郡

日生中央支店	川辺郡猪名川町松尾台1丁目2番地の20 〒666−0261	☎(072)766−2361

三田市

三田支店	三田市中央町9番28-101号 〒669−1529	☎(079)562−2891
フラワータウン出張所	三田市弥生が丘1丁目1番地の1 〒669−1546	☎(079)562−3231
三田ウッディタウン支店	三田市すずかけ台2丁目3番地の1 〒669−1322	☎(079)565−1421

京都府

京都支店	京都市中京区御池通東洞院西入ル笹屋町435番地 〒604−8187	☎(075)231−0511

和歌山県

和歌山支店	和歌山市美園町5丁目1番地の3 〒640−8652	☎(073)424−4181

東京都

東京支店	東京都千代田区丸の内2丁目2番1号 〒100−0005	☎(03)3284−1251

海外（中国）

蘇州駐在員事務所	中国江蘇省蘇州市呉中区東呉北路100号（中国銀行蘇州呉中支店4F）	☎86−(0)512−6585−1791

その他

インターネット支店	http://www.sihd-bk.jp/internet/index.html	☎0120−092−109
ダイレクト支店	http://www.sihd-bk.jp/internet/index.html	☎0120−041892

外貨両替専門店

外貨両替ショップ梅田店	大阪市北区芝田1丁目1番3号 〒530−0012（阪急三番街地下1F 梅田支店内）	☎(06)6372−0901
外貨両替ショップ難波駅店	大阪市中央区難波5丁目1番60号 〒542−8503（南海電鉄なんば駅構内）	☎(06)6647−8601
関西国際空港出張所	泉佐野市泉州空港北1番地 〒549−0001（関西国際空港旅客ターミナルビル内）	☎(072)456−7031

プライベートバンキングサロン

プライベートバンキングサロン	大阪市北区茶屋町18番14号 〒530−0013（大阪梅田池銀ビル3F）	☎(06)6372−1491

投資運用相談コーナー

梅田投資運用相談コーナー	大阪市北区芝田1丁目1番3号 〒530−0012（阪急三番街地下1F 梅田支店内）	☎(06)6372−6281
和泉中央投資運用相談コーナー	和泉市いぶき野5丁目1番2号 〒594−0041（和泉中央支店内）	☎(0725)57−3181

住宅ローンセンター・ローンプラザ

池田住宅ローンセンター	池田市城南2丁目1番11号 〒563-0025	☎(072)753−3741
ローンプラザサテライト池田	池田市栄町1番1号 〒563-0056（池田駅前支店内）	☎(072)752−7351
梅田ローンプラザ	大阪市北区芝田1丁目1番3号 〒530-0012（阪急三番街地下1F・梅田支店内）	☎(06)6372−6321
千里中央住宅ローンセンター	豊中市新千里東町1丁目5番3号 〒560-0082（千里朝日阪急ビル1F・千里中央支店ATMコーナー横）	☎(06)6831-3778
千里丘ローンプラザ	摂津市千里丘2丁目15番10号〒566-0001（千里丘支店内）	☎(06)6330-2882
神戸ローンプラザ	神戸市中央区京町71 〒650-0034（京町筋沿・山本ビル1F・神戸支店内）	☎(078)321-3331
西宮北口ローンプラザ	西宮市甲風園1丁目9番14号〒662-0832（西宮北口支店内）	☎(0798)67-2322
塚口ローンプラザ	尼崎市塚口町1丁目18番7号〒661-0002（塚口支店内）	☎(06)6421-8851
川西ローンプラザ	川西市栄町20番1号 〒666-0033（阪急川西能勢口駅1F・川西支店ATMコーナー内）	☎(072)759-5211
逆瀬川ローンプラザ	宝塚市逆瀬川1丁目1番1号 〒665-0035（イトーピア参鐘館1F・逆瀬川支店内）	☎(0797)72-7600
三田ローンプラザ	三田市駅前町2番1号 〒669-1528（キッピーモール1F・三田駅前出張所内）	☎(079)562-6601
泉州住宅ローンセンター	貝塚市二色2丁目1番1号〒597-0091（パークタウンビル1F）	☎(072)438-9077
豊中南住宅ローンセンター	豊中市服部西町2丁目1番4号〒561-0858（豊中南支店内）	☎(06)6864-2767
枚方北住宅ローンセンター	枚方市長尾元町5丁目19番10号〒573-0163（枚方北支店内）	☎(072)836-5310
京阪寝屋川住宅ローンセンター	寝屋川市早子町20番22号〒572-0837（モリビル4F401）	☎(072)821-7795
住道住宅ローンセンター	大東市赤井2丁目1番8号 〒574-0046（住道支店内）	☎(072)875-3731
城東住宅ローンセンター	大阪市城東区今福東1丁目10番5号 〒536-0002（城東支店同ビル4F）	☎(06)6934-1928
東大阪住宅ローンセンター	東大阪市下小阪5丁目2番33号〒577-0803（東大阪支店2F）	☎(06)6725-6353
大阪住宅ローンセンター	大阪市中央区久太郎町3丁目6番8号 〒541-0056（大阪支店内）	☎(06)6251-6325
昭和町住宅ローンセンター	大阪市阿倍野区阪南町1丁目28番4号 〒545-0021（昭和町支店同ビル2F）	☎(06)6625-7260
駒川町住宅ローンセンター	大阪市東住吉区駒川3丁目30番10号 〒546-0043（駒川町支店内）	☎(06)6628-2529
八尾住宅ローンセンター	八尾市光町1丁目58番地〒581-0803（マルキ八尾駅前ビル8F）	☎(072)929-1630
松原住宅ローンセンター	松原市上田3丁目4番6号 〒580-0016（北川ビル3F）	☎(072)349-1696
藤井寺住宅ローンセンター	藤井寺市岡2丁目12番6号〒583-0027（藤井寺支店同ビル4F）	☎(072)930-4933
堺住宅ローンセンター	堺市堺区一条通14番8号 〒590-0048（堺支店3F）	☎(072)226-3705
和泉中央住宅ローンセンター	和泉市いぶき野5丁目1番2号 〒594-0041（ピボ和泉中央1F・和泉中央支店内）	☎(0725)57-1800
和泉住宅ローンセンター	和泉市府中町1丁目7番7号 〒594-0071（和泉支店内）	☎(0725)41-0496
泉佐野住宅ローンセンター	泉佐野市栄町5番10号 〒598-0054（泉佐野支店3F）	☎(072)458-6121
和歌山住宅ローンセンター	和歌山市美園町5丁目1番地の3 〒640-8652（和歌山支店内）	☎(073)435-2724

■店舗外ATM設置場所（平成24年6月28日現在）

大阪府

大阪市

淡路西
イズミヤ上新庄
関西スーパー南江口
なんばCITY

池田市

池田市役所
市立池田病院
伏尾台

箕面市

粟生間谷
小野原東

豊能郡

能勢町役場
のせボックス

豊中市

イズミヤ上新田
小曽根
北急千里中央駅前
豊中市役所
東泉丘

吹田市

アザール桃山台
ガーデンモール南千里

高槻市

南平台

枚方市

長尾台

交野市

コモンシティ星田

大東市

オークワ大東店
グルメシティ野崎店

羽曳野市

ライフ恵我之荘店

富田林市

サニーヒルズ金剛

堺市

浅香山
アリオ鳳
イオンモール堺北花田
石津
大阪労災病院
クロスモール
コノミヤ中もず店
ナカバヤシ
中もず駅前
パンジョ

高石市

高石駅西口
高石市役所
東羽衣駅前

泉大津市

アルザ泉大津
泉大津市役所
泉大津市立病院

和泉市

アカチャンホンポ和泉店
和泉市役所
和泉市立病院
イオン和泉府中店
エコール・いずみ
オークワ和泉小田店
スーパーサンエー光明台店

泉北郡

忠岡町シビックセンター
ライフ忠岡店

岸和田市

オークワ岸和田八田店
大宮
岸和田駅東
岸和田市民病院
岸和田市役所
スーパーサンエー上松店
スーパーサンエーフード田中店
スーパーサンエー山直店
スーパーナショナル春木店
蛸地蔵駅前
トークタウン
トークタウン一番街
土生
ベイサイドモール
ラパーク岸和田

貝塚市

貝塚市役所
市立貝塚病院
二色の浜
パークタウン
ユニチカオークタウン貝塚

泉佐野市

泉佐野駅前
泉佐野市役所
イオン日根野
ショッパーズモール泉佐野
羽倉崎駅前
りんくうプレジャータウンシークル
りんくうプレミアム・アウトレット

泉南市

イオンモールりんくう泉南
スカイシティ泉南
泉南市役所
デイリーカナート新家店

阪南市

自然田
デイリーカナートはやし阪南店
鳥取ノ荘駅前
阪南市役所
わくわくCITY

泉南郡

永山病院前
熊取町役場
関西国際空港旅客ターミナルビル
岬町役場

兵庫県

神戸市

イオンモール神戸北
コープ六甲
甲南大学

尼崎市

つかしん
南武庫之荘駅前

西宮市

コープ西宮北
JR西宮名塩駅前
阪急西宮ガーデンズ
関西学院大学上ケ原キャンパス

伊丹市

イオンモール伊丹
市立伊丹病院

宝塚市

すみれガ丘
ダイエー宝塚中山
ピピアめふ
宝塚市役所
宝塚市立病院

川西市

川西市役所
けやき坂
市立川西病院

川辺郡

猪名川町役場
イオン猪名川店

三田市

イオン三田ウッディタウン
三田駅前
関西学院大学三田キャンパス

株式についてのご案内

事業年度　毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会　毎年6月

剰余金の配当受領株主確定日
3月31日及び中間配当金の支払いを行うときは9月30日

基準日
定時株主総会は3月31日
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

公告掲載方法
電子公告により行います。
公告掲載URL　http://www.senshuikeda-hd.co.jp/
（ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合は、産業経済新聞に掲載して行います。）

単元株式数
100株

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先
〒541-8502　大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部
電話　0120-094-777（通話料無料）

上場証券取引所
東京証券取引所、大阪証券取引所

〈各種お手続について〉

1.配当金の口座振込に関するお受取りのご案内
配当金のお受取りにつきましては、都度ゆうちょ銀行・郵便局の窓口へお運びいただく必要のない口座振込をご活用ください。
口座振込をご指定いただきますと、配当金領収証を紛失したり、払渡し期間を過ぎるなどのご心配がなく、配当金が支払開始日にご指定の口座へ振り込まれます。なお、お手続につきましては、お取引の証券会社窓口までお申出ください。
特別口座（※）で株式をご所有いただいている株主さまは、特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行へお申出ください。

2.単元未満株式の買取請求・買増請求のご案内
当社の単元未満株式（1～99株）は、ご希望に応じて、次のいずれかの方法により整理できますのでご案内申しあげます。

①単元未満株式の買取制度
当社に対して、ご所有の単元未満株式の市場価格による買取を請求することができます。
なお、買取請求に伴う譲渡所得につきましては、申告分離課税の対象となります。
詳細につきましては、税務署にお問い合わせください。

②単元未満株式の買増制度
当社に対して、単元株式（100株）に不足する株式数の市場価格による買増を請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて、100株にすることができます。

3.株主さまのお手続に関するご案内
①株主さまの住所変更、配当金振込指定、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続につきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、証券会社等にお問い合わせください。
②特別口座に記録されている株式に関する各種お手続につきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。また、特別口座に関するお手続用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。

○電話（通話料無料）
0120-684-479（大阪証券代行部）
0120-244-479（本店証券代行部）

○インターネットホームページ　http://www.tr.mufg.jp/daikou/

4.未受領の配当金について
未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

（※）特別口座とは、平成21年1月5日の株券電子化実施までに証券会社等を通じて証券保管振替機構（ほふり）に預託されなかった株式につきまして、当社が株主さまのご名義で株主名簿管理人である上記の三菱UFJ信託銀行に開設している口座です。

池田泉州ホールディングス
SIHD
大阪府大阪市北区茶屋町18番14号　TEL.（06）4802−0181
http://www.senshuikeda-hd.co.jp/

池田泉州銀行
SIHD
大阪府大阪市北区茶屋町18番14号　TEL.（06）6375−1005
http://www.sihd-bk.jp/

2012年6月発行